（第三種郵便物認可）

新いわき

【日刊】昭和九年十二月二十七日　【水曜日】第一千三百六十三號（一）

平町本年掉尾の町會本日招集

民間側委員十氏を始め 大体原案通過の見込み

平町本年掉尾の町會は既報の如く今二十六日午後一時から開會井上議長以下全員出席井上議長開會を宣し直に議案の審議に入たが掉尾町會の重要議案たる市制調査會委員の民間側十名は青沼町長から大体諸橋久太郎　山崎清三　猪狩庄平　矢野泰次郎　堀込正茂　大森勇　大嶺庫　岡田千藏或は草野七九三之助　小野丹次郎或は阿部政右エ門氏等を推薦されるものと觀られて居り外警備委員消防側から鈴木長三郎、酒井清、岡田政次郎氏の三氏が内申されて居り町長の慰勞金九百圓その他各れも原案通り決定を見るものと思はれる

石城地方の米相場出廻期で漸く下落

品評會の共販十圓十五錢

平町外九ケ村聯合の俵米品評會は左記三百三十二俵の出品を一昨二十四日午後郡販聯の共販に付したが高札四等米一俵十圓十九錢（磐城炭礦と平町三丁目出中壽福商店同値入札）で全部右折平の商談を整つたが同地方の米價は年末決濟と各種納税期を控いて收穫出廻りの旺盛なためザラ取引（無檢査もの）一駄十八圓七、八十錢に賣買されてゐる現狀では茲當分高歩調の望みなしと唱ひられてゐる

▲三等四〇俵　四等一〇六俵　五等一六七俵　等外一九俵　計三三二俵（以上）

凶作地乳兒へ御下賜品

平第三校で濱三郡

該當兒明日傳達式

縣では長き邊りから本年の凶作地に於ける乳兒に對して御下賜品の御沙汰を拜し七割以上を減收し持別戸數料平均額二分の一以下、直接國税年額二圓九十錢以下の農家にして本月十七日以前の出生（一才未滿）乳兒に右の傳達をけはれることになつたが濱通り三郡に於ける該當兒への傳達式は明二十七日午前十時平町第三小學校講堂に於て擧行される筈である

鮫川江復活

第一期工事 完成愈々近し

鮫川堰復活の第一期工事は去四月四萬八千圓の工費を以つて着工作業を續けてゐたが目下遠野村内護岸工事もほゞ竣成したので豫定の第一期工事も明春二月下旬までには完成の見込充分である尚明年度は工費十一萬圓を以つて第一期工事を開成と同時に第二期工事に着工使役人夫も引續就役の豫定であると

縣と町の兩主張 漁港荷揚場の勾配

七分の一と二十分の一 中間設計で妥協か

石城郡四倉築港は漸く完成に近づき荷揚げ場の築設に着手するところとなつたが縣設計の勾配が七分の一であるものに對して町では二十分の一勾配を望み此の間非常な開きがある爲め兩者に折衝中であるが縣及び主務省側では四倉町の望む様な勾配は全國の漁港に其の例を見ないばかりでなく荒浪の際に於て利用個所を半減されるので好ましくないと說き斷じて之れを退けてゐるので行き惱んでゐる其の爲め町でも希望を讓り兩主張の中間設計で妥協してはと有力者に勞をとられてゐるので縣側でも其の意を容れ中庸說が實現するであらうと見られてゐる

四倉の漁港修築 豫期以上の進捗

問題の締切堤も好結果

四倉町の漁港修築は關根所長等の熱心な努力で豫期以上の進捗を見せ同工事に最も懸念されてゐた西南部からの海砂の流入に南方締切堤の設置を重大視し昨秋來の潮流に最全の注意を拂はれてゐたが堀鑿港内に全く土砂流入の影なく此の程右締切堤を三十米開放して漁船の出入に充てることに決定し愈よ南締切の本工事に着手したが明年二月下旬までに〆切堤の完成を見る豫定であると

平局現金扱 平日通り

三十一日まで

歲末金融の繁忙期に平郵便局では特に御用終ひの二十八日後も平日通り事務取扱ふ事に決定し愈よ南締切の本工事に着手したが明年二月下旬までに〆切堤の完成を見る豫定であると

殉職の堀消防手に 平消防組員の美擧

組全員から同情を集めて 遺族に百圓の慰藉を贈る

平消防組第二部消防手堀滿正（四五）氏が去る二十二日望樓勤務中發病して翌二十三日死亡された殉職は既報したが早く妻に別れた同氏の遺族には七十才を超える兩親と幼兒あるのみの氣の毒な境遇なので特に同情を寄せられる同消防組では協議の結果幹部以下の全員から金五十錢づゝを集めこれに對して幹部級は夫々應分の支出を以て合計一百圓に纏め近く遺族に贈る由である

刑事展盛況 人出無慮數萬

平署の刑事展は昨日の參觀者實に無慮二萬を突破し今二十六日も開場と同時に好間小學校をトップに各地學校から兒童の團体參觀者が崩流れ込み場内身動きさへもできない程の盛況を呈し午前中既に約七千の入場者あり地方空前の盛況を見せすゐた尚同展は明二十七日まで開催する

戰慄すべき四倉の警官暴行事件曝露

頻々たる暴行に惴々としてゐた 町民も後日の祟を恐れ泣寢入

今春來四倉町に警官の暴行事件頻出して町民然に花柳界方面では相手が警官だけに各れも泣き寢入りをしてゐるとの風評あり全町民惴々たる中に又ぞろ戰慄すべき警官の一大暴行事件が暴行被害者からの告訴により白日下に曝露されるに至つた

× ×

即ち暴行事件の眞相は目下同署神永部長が調査を進めてゐるがその内容は昨年十一月郡山署から同署に赴任した高橋巡査（四一）は常に花街に出役して弱い稼業の連中をいぢめ廻り蛇蝎の如く嫌はれてゐたが去月初旬双葉郡選出山田六郎縣議が同署を訪れた際支那そばを注文した同町新町そば屋菊地作三郎（三五）の出前が遲れたのに難癖をつけ連日同家を襲ふて酒食の饗應を受けてゐたが去十三日夜も同樣酒を出せと迫り主人が不快の顏色を示したのでその面は何だ…と蹴りかゝり右手指二本に骨折捻挫の傷害を加へた上毆る蹴るの大暴行を加へ作三郎の女房がこれを止めんとした過ぎに叩きつけて踏みつけ毆りつけて引上げた負傷した作三郎は餘りの暴行に耐りかね遂に告訴を決意したもので狼狽した同署で八方手を盡し消しに努めたが遂に事件は表面化し鶴岡署長は神永部長にその眞相調査を命じたもので綱紀振肅を叫ばれてゐる折柄警官の暴行事件は縣下を衝動せしめてゐる尚取調によつては同巡査の懲戒處分は免れないものと見られて居り平素同巡査の暴行に泣き寢入りしてゐた花柳界方面では暴行事件曝露に喜びの餘り赤飯を焚いて祝つたと云はれてゐる

愛兒殺し 母の公判

一月十五日

石城郡貝泊村大字中の澤酒井まつよ（三四）に係る二兒絞殺事件は平支部に於て審理中であつたが豫審終結したので平支部公判に附されたが右公判は來春一月十五日午前九時から平支部に於て中島裁判長係り清田檢事立會の下に開廷することに決定した

少年無慘の轢死

フラ〳〵と家出して

昨二十五日午前十一時頃小川村大字上小川字川小屋地内磐越東線川前小川鄕間鐵道隧道内に無慘に轢斷全身粉々になつた十七、八才位の少年轢死体あるのを通行人が發見届出により平署から菊地部長出張檢視したが右は双葉郡久の濱町字南町岡部善四郎（二七）で同人は性來の白痴家人もゝてあましてゐたもので去二十四日午後六時頃家人の隙を見てフラ〳〵と家出寒夜を歩き續けて前記の場所に至り誤つて上り旅客列車に轢かれたものらしく死体は家人に引渡した

新春を彩る 卓球大會

來一月廿日第三校で

平第三小學校主催平卓球協會後援の第四回郡下選手權爭奪卓球大會は新春スポーツ界のトップを切つて來春一月二十日午前九時から第三小學校コートで擧行と決定今二十四日發表された、參加資格は郡内民住者で男女の制限なく神宮競技規定による新ルールトーナメント式個人戰で會費三十錢一月十八日までに第三校、田町大塚運動具店で受付ける

社告

新年號發行準備のため本年度は本二十七日付を以て終刊いたします、

右御諒承下さい

新いわき新聞社

皆様の御愛顧によりもして當館も二十週年を迎ひました。就ては日頃の御厚情に報ひたいと存じまして例外の特價を以て撮影させて頂きます。

平田町 中島寫眞館

2○0型 特價1○50
3○00型 特價2○50

皆様の御愛顧によりまして三日間は爲替、貯金、保險年金等の窓口現金受拂ひ事務取扱時間を次の如く延伸した

旨廿六日發表した

▲廿九日午前九時ー午後四時迄▲卅日（日曜）午前九時から午後四時迄▲卅一日午前九時から午後六時まで

◎自炊の便あり◎

入院應需 平驛前 明雲堂眼科醫院 電六六九番

常識講座

アスピレーションとは希望とか大願または志願或は抱負、執心の謂である、萬事に世界一を標榜するアスピレーションなどと云ふ、アスピリンは一般に知られる解熱劑の一つだ、

平町 藤沼藥局 藥劑師 立蕃彌一 電五〇一

外科 醫學博士 内科 本宗八 平町新川町九一 入院隨意 病室完備 木村病院 電話一六四番

昭和五年三月廿一日（第三種郵便物認可）

昭和九年十二月二十六日 夕刊

發行所 福島縣平町大町二 新いわき新聞社

平谷政喜

郵税十五錢 第二種郵便物認可 廣告料 行四十錢 場所指定 式合參錢 發行部數 四千部

果樹栽培 適地適作（下）

東京農業大學

苗は根を見よ、素人が苗木を買ふ場合地上部を見て發育がよければそれを良苗と考へるが苗木の良否は寧ろ地下部にあつて細根分岐の多いものであることが必要である「苗は根を見よ」とは此のことである、地上部の發育は品種にもよるが成るべく芽と莖との間が接近し芽の離脱しないこと、殊に二尺以内の場所に確實に残つてゐることである

結論、果樹栽培者として苗木の成否を決定するものであるから細心の注意を以て良苗を得ることに注意し苗木代としては一時的に出費を多くしても又は栽植の時期を一二年遲らせることがあつても又或は必ずしも新品種を取入れることが出來なくとも確實に眞面目に安全なる方法をとることが肝要である、

安心して栽培し得る果樹品種、最後に參考までに關東北を於て安全に栽培し得る果樹品種を上げると大体次の如きものである、但し柿の甘柿と無花果は東北山間部には不適當である、

『柿』（甘柿）富有　次郎　甘百目（澁柿）曽津不知身　衣紋　堂ト蜂屋　富士　四ツ溝

『梨』（和梨）長十郎　廿世紀　菊水　八重　早生赤（洋梨）バーレット　ラ・フランス　ブレコース　ヨシモト號（支那梨）萊陽綿梨　鴨梨

『葡萄』デラヴエア　甲州　キャンベレス　アーリー　ナイヤガラ

『栗』豐多摩早生　大正早生　銀寄岸根　早生丹波

『桃』傳十郎　離核水密　土用水密

『李』在來種の外に洋種が流行しサンタローザ　ローズプラム等があり植付る向もあるが關東地方の火山灰質の土壌では栽培が容易ではない

『無花果』在來種とバイオレット　ドーフイン　桝井ドウフイン

『梅』養老　白加賀　信濃梅等（以上）　終り

若人向、紳士向　富豊柄行流な新

冬の中折帽子とネクタイ

● 特選優秀ソフト ¥2.00
● 〃 國產フワー ¥5.50
● セラフイツク 帽 ¥6.00

ツルヤ に　電一四〇

内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番
入院設備

本年掉尾の謝恩大廉賣
期日は廿日から廿日まで
御神棚や御三寶を初め正月用品各品を豐富に取揃へ賑々しき大賣出
受けて重寶贈るに便利　丸ほんの商品券
意外な掘出し物のある　十錢均一　廿錢均一　卅錢均一　五十錢均一
和洋室用カーテン各種
丸ほん商店
平町　番　電話三五九番

（磐城共濟病院）福島縣平町電六四一
内科　院長　醫學博士　石山謙郎　電話六四一番
小兒科　部長　醫學士　平賀一忠
産婦人科　部長　醫學博士　五十嵐雄二　（電話三七）番
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　坂本眞一郎　（電話一七二番）
皮膚泌尿器病科花柳病科　醫學士　前澤正
レントゲン光線療法科　醫學博士　石山謙郎
物理療法科　技術員　石山利彦
衛生試驗所　獸醫　高後利雄
藥局　藥劑師　吉本孝平
事務長　鈴木寶雄
（毎日午前八時より午後十時迄診療）
病室完備　入院隨意

東神火災保險株式會社
東京動產火災保險株式會社
横濱生命保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所　福島縣平町七丁目　電話三二九番　二九五番
本社　東京市日本橋通り三丁目
仙臺支部　仙臺市大町三丁目

鼻の諸病に快鼻湯　有効保證
本劑は漢法醫の方劑で鼻病の爲め種々の外用藥並に內服藥を用ひ全治せざる方々及び手術後再發されし方々も本劑の服用により快癒された喜びの禮狀が各地から參つて居ります
効能　蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多過症、頭重、肥厚性鼻炎、その他鼻骨彎曲症、並に中耳炎に神効の賞讃を受く
（快鼻湯）製劑販賣元　水野藥局　磐城平町一丁目（電話六九九番）　振替口座仙百（八八七六番）

雨露に晒す程強く煙突
煙突は「朝日」
石綿セメント製
朝日煙突
絶對にはぜない　やけない　くさらない
經濟的で實質的な耐久力
金屋商店

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、繼齒架工科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長　日本齒科醫學士　中野憲次　日本齒科醫學士　西川誠
平町山町（松月堂向ひ）電話五〇九番

小松のはきもの
年末仕入れ新型品を取揃へました
會津桐自製專門　小松履物店
平町警察署通り　電話六七三番
年末から新年の御用意は是非當店から御願致します
在荷豐富で値の安い店

しづかに食事の出來る正しい食堂
平田町　レストラン　サロン　電三五二

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒　1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2）　西村屋藥舗　（電3）

安價で効果的な
天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜　馬鈴薯　里芋　しやうが類
茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
如何に施用しても土壌を惡變する虞は絶對にありません
一俵　參拾錢
（大量取引は特に割引致します）
製造販賣　金成國雅　平町蛯田　電話六八八番
〝貨物自動車〟の御用命に應じます